

第8回 スーパースポーツゼビオカップKFA熊本県U-10少年サッカー（8人制）大会 兼 九州ジュニアU-10サッカーフェスティバル予選 要項

1. 主催 (一社) 熊本県サッカー協会
2. 主管 (一社) 熊本県サッカー協会第4種委員会
3. 協賛 スーパースポーツゼビオ
4. 期日 平成30年9月 1日(土) 開会式・抽選会 県民総合運動公園体育館
9月 9日(日) 1・2回戦 県内12会場
9月15日(土) 3・4回戦(ベスト8決定) 県内 4会場
9月17日(月) パート優勝決定戦 スポーツの森大津多目的C・D
※九州ジュニア優先順位決定戦を実施する場合有り
9月22日(土) 予備日 (会場未定)

5. 大会の主旨

- ①サッカー競技を通して、人間性豊かな子どもを育てる。
- ②学童の健全な心身の育成を目指す。また、フェアプレーの精神を培い、技能の向上に努める。
- ③大会でチームの親交を深める。また、よりよいスポーツのあり方を理解する。
- ④スキルアップで九州No.1の実現を目指す。

6. 活動

- ①意欲的にサッカーに取り組み、技能の向上に努め切磋琢磨する。
- ②地球環境に配慮したエコプレーを推進する。
 - ・ 車のエンジンはすぐに止める。ごみは持ち帰る。

7. 開会式・抽選会

- 日時：平成30年9月1日(土) 10:00~受付10:30開会
9時30分から10時まで会場主任会を行う。
- 場所：熊本県民総合運動公園体育館
- 参加者：各チーム代表者1名(選手の参加は必要なし)
- 持参品：エントリー表やJFAkick offからの「最新の選手情報」の印刷物は、事前に支部に提出しているため、持参する物はなし。
- 選手宣誓は第7回大会パート別優勝チームの中から、4種委員会より依頼する。

8. 参加資格

- ・ 「参加チーム」は、大会実施年度に日本サッカー協会第4種(小学生)に加盟登録したチーム(以下「加盟チーム」)あり、本大会に参加エントリー手続きを行ったチームであること。また、選手はそのチームに個人登録されていること。
- ・ U-10(4年生以下の学年)で編成されたチームであること。
- ・ 上記「参加チーム」の構成は、単一「加盟チーム」に限られ、その「加盟チーム」は年間を通じて継続的に活動していること。
- ・ 選手は、傷害保険に加入し保護者の承諾を得た者。

【各支部受付時の提出物】

- ・ エントリー表 3部
- ・ 最新の選手情報(各支部受付前1週間以内のもの)をWeb登録画面より印刷したもの1部。
- ・ 各支部でのエントリー表受付から本大会が終了するまでの期間の選手の変更は認めない。
(エントリー表を地区に提出したところから大会が始まっている。)
※同一「加盟チーム」からの複数エントリーについて
- ・ 登録選手に出場(プレー)機会を増やすことを目的として、以下の条件を満たせば複数エントリーを可能とする。

【複数エントリーの条件】

- ①複数エントリーした場合も、すべてのチームが上記の「参加チーム」としの要件を満たすこと。
 - ②エントリーしたすべての「参加チーム」に、その「加盟チーム」の最高学年(4年生)の選手が最低1名いなければならない。
 - ③各支部受付から大会終了まで、同一「加盟チーム」内であっても、選手のエントリー変更は認めない。
- ※複数エントリーをする場合は、できるだけ会場を準備してください。エントリーが多くて会場が不足した場合、複数エントリーをしたチームで会場を準備できなかったところはお断りする場合があります。

9. チームの編成と条件

- ・ 1チームの編成、監督、コーチ5名以内、原則選手30名とする。
(20名を越える場合は、エントリー表2枚に記載し、ホッチキス等でとめること。)
- ・ チームは、1名以上の有資格者(4級以上)の帯同審判員をつけること。

10. 競技規則

- ・ (公財)日本サッカー協会競技規則2017/2018に準じて行うが、細則については、本大会実施委員会で決定する。
- ① 競技場
 - ・ ピッチサイズ63~68m×45m~50m・ペナルティーエリア12m・ゴールエリア4m
 - ・ センターサークル7m・ペナルティーマーク8m・ゴール2.15m×5m
- ② 選手の出場と交代
 - ・ 本大会は、8人制で行う。
 - ・ 選手の交代は、自由な交代とする。(再出場も可)
 - ・ 交代は、交代ゾーンから交代する。退場が完了してからグラウンドに入る。
 - ・ 申し込み時に提出したエントリー表兼メンバー表を2部コピーし、先発出場選手に○を記入の上、試合開始20分前までに本部に提出すること。
- ③ 競技方法と時間
 - ・ トーナメント戦で実施する。(トーナメント全体を4パートに分け、パート優勝チームを決定する)
 - ・ 試合時間は、15分-5分-15分とする。
 - ・ 引き分けの場合は、PK方式で勝ち負けを決する。パート別優勝決定戦で引き分けの場合は、5分-5分の延長戦を行い、それでも勝敗が決しない場合はPK方式で勝ち負けを決する。
- ④ 試合球
 - ・ 4号検定球を使用する。(4種委員会より各会場に1個準備する。各チームより1個ずつ持ち寄る)
- ⑤ ユニフォームとシューズ
 - ・ 正副2着のユニフォームを必ず準備すること。(ユニフォームへのチーム名の表示に関する日本サッカー協会の規定は適用しない。但し熊本県大会のみ。)
 - ・ ユニフォームの背番号は、エントリー表と一致すること。
 - ・ スパイクの金属ポイント、金属が露出している物、交換式スパイクまた、危険と思われる物は禁止する。
 - ・ キーパーのジャージー、グローブは、金属がついていない物のみ認める。
 - ・ すね当てを着用すること。
- ⑥ 試合開始時間より5分経過して、6名以上の選手が揃わない場合、試合ができない場合は、その試合を棄権とみなす。
- ⑦ 登録証は、県大会試合当日は、以下のいずれかの方法で確認できるようにする。

a)スマートフォンやタブレット等でKICKOFF に接続し、登録情報を表示し、提示する。

※顔写真を添付すること。添付していないものは無効。

b)KICKOFF の登録情報をスクリーンショットしておき提示する。

※顔写真を添付すること。添付していないものは無効。

c)KICKOFF の登録情報をプリントアウトしておき、用紙を提示する。

※顔写真を添付すること。添付していないものは無効。

上記以外の方法で、選手の登録(顔写真も含む)が確認できるものが確認できるものがある場合は、別途認める場合がある。

※不慮の場合のことを考え、バックアップをチーム指導者で共有しておくこと。

- ⑧ 選手証に不備または違反があった場合は、その選手は出場できない。
(選手証の有効期限がエントリー表提出以後の期日になっている選手は出場を認めない。)
- ⑨ 選手の退場等については、規律委員会で検討する。

11. 審判

- 1人主審制（プラス補助審判1人）で行う。
（後審で行う。両チームから1名ずつ審判を出す）
- 2人のうち上級審判が主審を行う。また主審経験が豊富な方が主審を行う。
- 主審は時間を管理し、試合開始、終了の笛を吹くこと。ベンチ側に立つこと。アディショナルタイムの有無も主審が各ベンチに伝える。
- 審判員は、必ず審判服を着用し、審判員証が確認できること。
- 責任審判とし、各チームの帯同審判をあてる。（帯同できる審判は、20試合以上審判を経験した者に限る）
- パート別トーナメントの優勝決定戦決勝は協会で行う。
※審判の判定に対する不服申し立ては、一切認められない。執拗な不服申し立てが、会場主任の警告後も続いた場合には、そのチームは、次大会（全日本少年大会）へのエントリーを認めない場合もある。

12. 表彰

- パート別トーナメントの優勝チーム（4チーム）には優勝盾と賞状、メダルを贈る。

13. 事故傷害

- 事故傷害は、自チームで処理すること。

14. 参加申し込みと参加料

- 所定の申し込み用紙（熊本サッカー協会エントリー表）を3部と最新の選手情報（各支部受付前1週間以内のもの）をWeb登録画面より印刷したものの1部を提出すること。
- 参加費は1チーム4000円
*各支部受付日に上記のものを提出する。
- ベスト32のチームは、大会2日目の会場で2次参加費を4000円払うこと。
- 2日目の会場主任は、下記口座に振り込むこと。
- 肥後銀行浜線支店普通208542（一社）熊本県サッカー協会

15 閉会式

期日 平成30年9月17日（月）
場所 大津町スポーツの森大津多目的グラウンド
参加者 パート別トーナメントの優勝した4チーム

16. その他

- パート別トーナメントの優勝チーム（4チーム）は平成31年3月16日・17日に行われる九州ジュニアU-10サッカーフェスティバルへの出場義務を負う。
※九州ジュニアU-10サッカーフェスティバルへの熊本県出場枠が2枠の場合は、パート別優勝決定戦後に、出場決定戦を行う。
※九州ジュニアU-10サッカーフェスティバルへの熊本県出場枠が3枠の場合は、パート別優勝決定戦後の出場決定戦で敗れた2チームにおいて抽選を行い代表を決定する。

大会事務局

（一社）熊本県サッカー協会 4種委員 鶴崎琢也
Eメール kumamotofau12yahoo.co.jp
電話/FAX 0964-34-0003
携帯 090-8833-8352